

令和3年7月6日
東京都交通局

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会期間中の警戒強化について

東京都交通局では、お客様に安心して都営地下鉄をご利用いただけるよう、駅係員や警備員による巡回・警備のほか、駅構内の監視カメラや車両内の防犯カメラの設置など、様々なセキュリティ対策に取り組んでいます。

このたび、東京2020大会に向けたセキュリティ対策の向上策として、巡回・警備の強化等に加え、下記のとおり国との連携による取組を実施し、お客様の安全・安心の確保に努めてまいります。

記

1 実施期間

2021年7月中旬からパラリンピック競技大会終了まで実施

2 実施場所

大会会場の最寄駅やお客様のご利用の多い駅等

3 実施内容

- (1) 駅構内に設置した画像認識機能付きカメラによる不審物・危険物の検知
- (2) 新たな警戒強化手法（危険物探知犬・旅客スクリーニング装置）を活用した危険物の探知

※国により実証実験が行われたものを導入し、効果等を検証

<国土交通省HP（令和元年11月19日）>

「東京オリパラを見据え、新たな鉄道テロ対策の実証実験を行います」

https://www.mlit.go.jp/report/press/tetsudo01_hh_000160.html

4 その他

- (1) 実施場所等の詳細については、防犯上公表いたしません。
- (2) 画像認証機能付きカメラでは、個人は特定されません。

〔お問合せ先〕 都営交通お客様センター 03-3816-5700（9:00～20:00 年中無休）